



保健所業務案内



感染症・精神保健・難病などに関すること

1. 感染症・エイズ対策 感染症予防の普及啓発、感染症発生時の調査や保健指導を行っています。
2. 結核対策 結核と診断された方への療養・服薬支援、服薬終了後の経過観察を行っています。
3. 精神保健福祉対策 心の健康に関する相談等を行っています。
4. 特殊疾病対策（難病対策） 在宅療養中の方が安心して療養生活を送るために、療養上のご相談等を行っています。
5. 母子保健 障害のあるお子さんの相談等を行っています。

食品衛生・栄養・環境衛生・動物愛護などに関すること

1. 食品衛生 飲食によって発生する危害の発生を防止し、住民の健康の保護を図ることを目的に業務を行っています。
・食品関係事業所（飲食店、食品製造施設、食品販売施設等）の営業許可に関する業務
・食中毒の調査及び検査など
2. 保健栄養 栄養・食生活の向上に向けた関係機関・団体の連携の推進、特定給食施設等における指導、食品表示基準による栄養成分表示の相談・指導を通じた住民を取り巻く食環境の整備、健康に関する相談等を行っています。
3. 環境衛生 理・美容所、クリーニング所、公衆浴場、旅館業（住宅宿泊事業（民泊）を除く宿泊営業施設）等の生活衛生関係営業施設及び貯水槽水道等に関する届出・営業許可（開設・変更・廃止等）、衛生管理指導（監視）、相談対応を行っています。
4. 獣医衛生 と畜場における検査と施設の衛生管理に対する監視・指導、動物の適正な飼養や動物由来感染症に関する普及啓発や苦情・相談への対応等の動物愛護管理業務及び化製場法の許可施設に対する監視指導業務を行っています。

★保健所事業案内★

ご相談は平日の8:30～17:00に
お電話及びご来所下さい。

検便

検便（細菌培養）検査

有料

検査日

- ・10月13日 火曜日
- ・11月9日 月曜日
- ・12月14日 月曜日

午前9:00～12:00

容器は事前に取りに来てください



編集後記

「八丈島は情島と言われていて、人情味のある人が多いよ」

八丈への赴任が決まった際、先輩赴任者から聞いていた言葉です。

その言葉を胸に、赴任して数か月たったある朝、散歩中突然の激しい雨に降られました。傘もなく途方に暮れていたところ、車でたまたま通りかかった方がごく自然に声をかけてくれ、そのまま家まで送ってくださいました。

その瞬間、私は確信しました。

「情島という呼び名に偽りなし!!」

八丈島は豊かな自然に恵まれた島ですが、それ以上に魅力的なのは人の温かさです。今では内地へ行くたびに、家族や友人へ島の魅力を語っています。哀川翔さんほどの影響力はありませんが、“なんちゃって観光大使”として八丈島をPRしている赴任職員は私だけではないはずです。



令和8年(2026年)
秋号
(10・11・12月)



保健所だより

令和8年10月発行 第410号 登録番号(8)1 東京都島しょ保健所八丈出張所

S1153604@section.metro.tokyo.jp

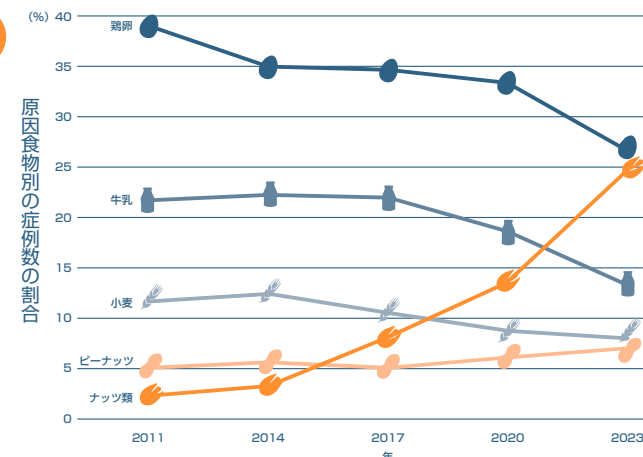
〒100-1511 八丈町三根 1950-2 TEL.04996(2)1291

食品表示に関する最新情報

原因食物別症例数

日本でクルミなどのナッツ類アレルギーが急増しています。少量の摂取でも反応が出やすく、深刻な問題になっています。

ナッツ類アレルギーは自然に治りにくく、重篤な症状が出やすいという特徴があります。



特定原材料にカシューナッツが追加されました

食品表示法の改正により、令和8年4月1日から特定原材料に「カシューナッツ」が追加され、食物アレルギーの義務表示の対象となりました。

注) カシューナッツの表示については、令和10年3月31日までの経過措置期間（事業者が表示の切替えを行う期間）が設けられています。

◆特定原材料(9品目)◆



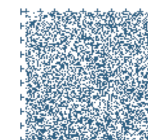
- 容器包装に入れられた加工食品に上記の特定原材料が含まれている場合、表示が義務付けられています。販売している商品を確認し、適切な表示をしましょう！
- 食物アレルギー表示は、原則として個別表示となりますが、個別表示できない場合や個別表示がなじまない場合は、一括表示することも可能です。

●個別表示例●

原材料名	白いんげん豆、小麦粉、砂糖、栗甘露煮、卵黄(卵を含む)/炭酸水素 Na、カゼイン Na(乳由来)、着色料(黄 4)
------	---

●一括表示例●

原材料名	白いんげん豆、小麦粉、砂糖、栗甘露煮、卵黄/炭酸水素 Na、カゼイン Na、着色料(黄 4)、(一部に小麦・卵・乳成分を含む)
------	---



携帯電話対応2次元バーコード「音声コード (Uni-Voice)」を音声コード対応の携帯電話、スマートフォンなどで読み取ると、音声コード内に収められた情報を音声で読み上げます。

「室内のダニ対策」

日常生活の場である住まいの中には、ダニやカビ、花粉、ペットの毛など、呼吸とともに吸いこまれてアレルギーを引き起こすものがあるので、注意が必要です。一般家庭では、コナヒョウヒダニが多く見られ、ダニのフンや死がい、脱皮殻がアレルギーの原因物質（アレルゲン）になります。

～ダニが繁殖しやすい条件～

- ①温度 20～30℃
- ②湿度 70%以上
- ③産卵に適した隠れ場所
- ④エサとなる人の垢、フケ、食べ物のカスが多い



コナヒョウヒダニ



～ダニが繁殖しやすい場所～

布団、カーペット、畳、カーテン、押し入れ、ぬいぐるみなど

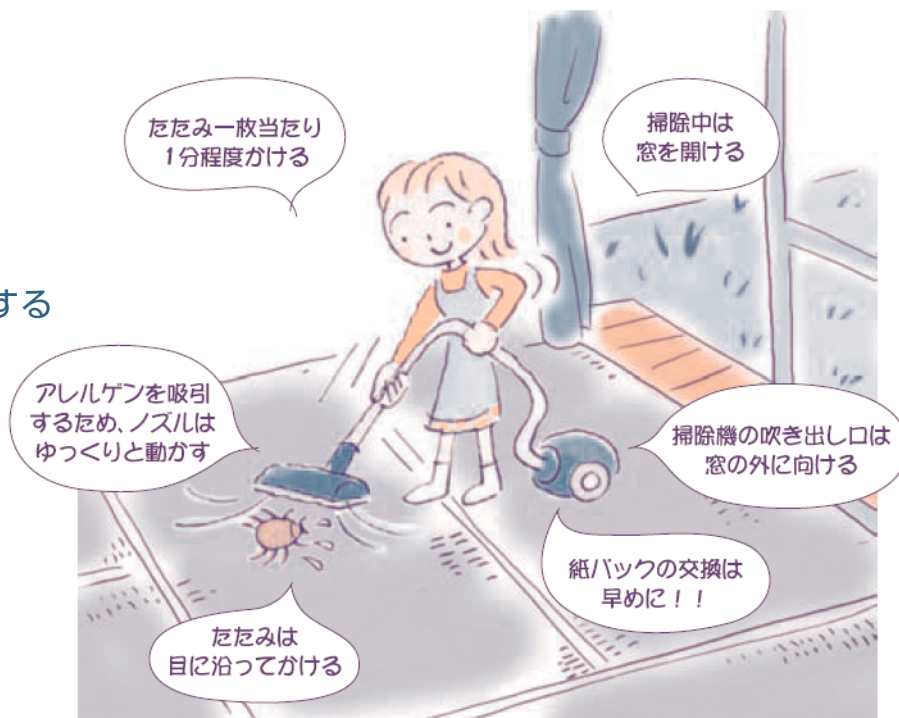
ダニのフンや死がいを多く吸い込んでしまうのは、主に睡眠中です。体に接し、毎日汗を吸う寝具は、ダニがとても生息しやすい環境です。ダニアレルギー対策には、ダニが繁殖しにくい室内環境づくりと、寝具の管理が大切になります。

室内のダニ対策

- ①床材をフローリングにする
- ②3日に1回は掃除機がけを行う
- ③ダニの生息場所を減らす
例) カーテンやぬいぐるみを洗濯する

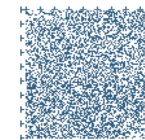
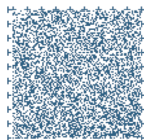
寝具のダニ対策

- ①十分な乾燥と掃除機がけ
布団をたたくと、布団表面にダニを含むホコリが表面に浮き上がり、吸い込みやすくなります。布団には表裏に掃除機をかけましょう！
- ②防ダニ製品の使用
例) ダニが通過できない高密度繊維でつくられた布団やシーツ、丸洗いでできる布団
- ③布団を敷く際の換気



食材の管理も注意？！

お好み焼き粉やホットケーキミックスにダニが侵入して繁殖し、知らずに食べた人が呼吸困難などのアナフィラキシー症状を起こした事例が多く知られています。開封した小麦粉製品はすぐに密閉容器に入れて冷蔵庫に保管し、早めに使い切りましょう。



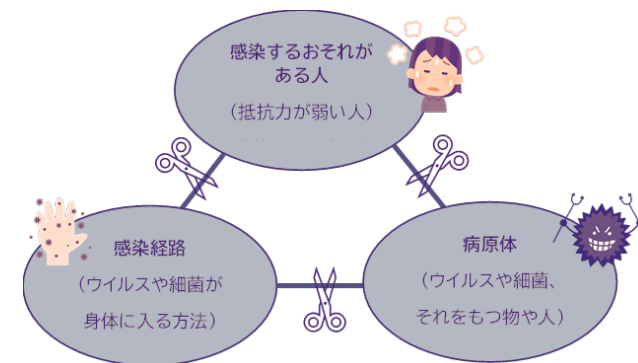
みんなで防ごう！冬の感染症

～手洗い・咳エチケット・換気で、家族と地域を守りましょう～

秋から冬にかけては、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎などが流行しやすい季節です。感染は①病原体（感染源）②感染経路③感染するおそれがある人の3つ全てが存在することで成立します。いずれかを断ち切ることで感染を予防できます。

▶感染予防の三原則

感染源を減らす	体調が悪い時は無理をせず休み、早めに受診・相談しましょう。
感染経路を断つ	手洗い、咳エチケット、換気で、ウイルスや細菌の広がりを防ぎましょう。
抵抗力を高める	十分な睡眠、バランスのよい食事、予防接種で体調を整えましょう。



▶冬に気をつけたい基本の対策

- 帰宅時、食事前、トイレ後は、石けんと流水で手を洗いましょう。
- 咳やくしゃみが出る時は、マスク・ティッシュ・袖で口と鼻を覆いましょう。
- 暖房中も、窓を少し開ける、換気扇を使うなど、こまめに換気しましょう。
- 発熱、咳、のどの痛み、下痢・おう吐がある時は、なるべく外出は控えましょう。また、症状があるときは、早めにマスクをして医療機関を受診しましょう。
- ノロウイルス（感染性胃腸炎）にはアルコールが効きません。おう吐物などの処理には適切な濃度に薄めた次亜塩素酸ナトリウムを利用しましょう。



動画で確認



感染症予防のための正しい手洗い方法



おう吐物の処理方法

▶身近な人を守るための行動

人が集まる場面では、換気、手指衛生、体調確認を心がけましょう。高齢の方や基礎疾患のある方と会う時は、体調が悪い場合は訪問を控えるなど、相手を守る行動が大切です。

長引くせきは赤信号 ～結核は過去の病気ではありません～

- 咳やたんが2週間以上続く時は、早めに医療機関へ相談しましょう。
- 結核は風邪に似た症状で始まることがあります。
- 年に一度は胸部エックス線検査を含む健診を受けましょう。

